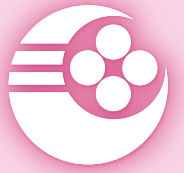


第81号

本巣市議会だより



▲木知原駅付近を走行する樽見鉄道の列車

contents

- 令和5年第5回定例会開かれる ……P. 2
- 審議結果 ……P. 3
- 11人が一般質問に立つ ……P. 4
- 委員会活動 ……P.10
- 岐阜県瑞穂市議会の視察受け入れ ……P.12

●発行：本巣市議会 ●TEL：0581-34-5027 ●2024年2月1日



行政情報アプリ「マチイロ」
スマホやタブレットにアプリで議会だよりを
お届けします。



本巣市議会だよりは議会ホームページから
もご覧いただけます。



●令和5年第5回定例会開かれる●

定例会開かれる

条例関係8件、補正予算7件、その他6件、
審議・決定しました。

◎令和5年度一般会計補正予算

○一般会計補正予算(第5号)……………1億9,548万円を増額し、総額233億7,558万円

主な歳入

● 県委託金

◇部活動地域移行に要する事業費(運動部・文化部)に対する委託金の新規計上……………863万円

● 寄附金

◇ふるさともとす応援寄附金の増額見込に伴う寄附金の増額……………2億5,000万円

● 市債

◇新庁舎のZEB基準適合に伴う対象設備整備費に対する市債の新規計上……………4億3,930万円

主な歳出

● 総務費

◇ふるさともとす応援寄附金の増額見込に伴う消耗品費の増額等……………1億5,000万円

● 民生費

◇広域入所利用者数の増等に伴う保育実施委託料の増額……………513万円

● 土木費

◇もとまるパーク駐車場拡張に伴う測量調査設計等委託料の増額……………703万円

○一般会計補正予算(第6号)……………3億5,113万円を増額し、総額237億2,671万円

主な歳入

● 地方交付税

◇国の補正予算による普通交付税の追加交付に伴う増額……………1億849万円

● 国庫補助金

◇物価高騰等に直面している市民や事業者への支援事業に対する国庫補助金の新規計上……………2億6,063万円

主な歳出

● 民生費

◇物価高騰等の影響を受けている低所得世帯(住民税非課税世帯)に対して1世帯あたり7万円の支援給付金支給…1億8,124万円

● 商工費

◇物価高騰等の影響を受けている市民及び事業者支援として1人あたり3千円のもとまる商品券配布…1億1,097万円

◎令和5年度特別会計補正予算

○国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 35万円を増額し、総額34億4,200万円(事業勘定)
22万円を増額し、総額2億5,922万円(施設勘定)

○企業用地造成事業特別会計補正予算(第1号) 浅木地区企業用地造成事業に係る繰越明許費の設定

○農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) 増減なしとし、総額7億1,953万円

◎令和5年度事業会計補正予算

○水道事業会計補正予算(第1号) 収益的収入で2,000万円増額し、収益的支出で2,000万円の増額

○下水道事業会計補正予算(第1号) 収益的支出で増減なし

◎その他の議案

○指定管理者の指定について

○物品売買契約の締結について(新庁舎ネットワーク機器一式)

○土地の処分について(温井地区企業用地)

○市道路線の認定について

○物品売買契約の締結について(新庁舎新規什器等備品購入)

○工事請負契約の変更契約の締結について(本巣市新庁舎建設工事)

●令和5年第5回定例会開かれる●

令和5年第5回

11月27日～12月19日、令和5年第5回定例会を開き、議員発議1件について

◎条例関係

- 弾正幼稚園の改築移転に伴う関係条例の整理に関する条例について
- 本巣市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について
- 人事院勧告等に伴う関係条例の整備に関する条例について
- 本巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 本巣市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 本巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 本巣市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

◎議員発議

- 本巣市議会議規則の一部を改正する規則について

●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「－」…欠席・除斥等による不参加 「／」…議長のため採決に加わらない

令和5年第5回定例会			議決結果	吉村	高橋	瀬川	飯尾	片岡	高橋	寺町	澤村	高橋	今枝	高田	河村	鏑本	白井	道下	大西徳三郎	
議案番号・議案名等				知浩	知子	照司	龍也	孝一	時男	茂	均	勇樹	和子	浩規	志信	規之	悦子	和茂		
議提市 案出長	議案第56号	空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	／

令和5年第5回定例会 (全会一致で可決された議案)			市長提出議案	議案第66号	令和5年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
市長提出議案	議案第54号	弾正幼稚園の改築移転に伴う関係条例の整理に関する条例について		議提議 案出員	議案第67号
	議案第55号	本巣市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	議案第68号		令和5年度本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について
	議案第57号	人事院勧告等に伴う関係条例の整備に関する条例について	議案第69号		令和5年度本巣市水道事業会計補正予算(第1号)について
	議案第58号	本巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	議案第70号		令和5年度本巣市下水道事業会計補正予算(第1号)について
	議案第59号	本巣市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	議案第71号		本巣市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
	議案第60号	本巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	議案第72号		物品売買契約の締結について(新庁舎新規什器等備品購入)
	議案第61号	指定管理者の指定について	議案第73号		工事請負契約の変更契約の締結について(本巣市新庁舎建設工事)
	議案第62号	物品売買契約の締結について(新庁舎ネットワーク機器一式)	議案第74号		令和5年度本巣市一般会計補正予算(第6号)について
	議案第63号	土地の処分について(温井地区企業用地)	議案第75号		本巣市議会議規則の一部を改正する規則について
	議案第64号	市道路線の認定について			
議案第65号	令和5年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について				

Q&A

●一般質問●

12月定例会

11人が一般質問に立つ



河村志信

藤原・市長

Q 半年が経過した指定管理者制度について

Q1 プレゼンテーションで発表された自主事業の進捗は

A1 それぞれの指定管理者にて着実に進めてます

高木・産業建設部長

道の駅・織部の里もとすなどを管理するチューキョーP&Gでは、MOTOSUマルシェにて地元の養蜂業者などが出店し、キッチンカーも随時店を出してます。メダカすくいや、九州物産展なども開催してます。子育てママ交流支援事業は準備が整いしだい実施の予定です。NEOキャンピングパークでの、チームビルディングや研修・合宿などによる団体等の誘致は、来年度実施に向けて準備が進められています。

Q 合併20周年行事について

2004年に4つの町村が合併して20年を迎えます。来春の2月には記念行事も予定されます。

Q1 この20年の振り返りと今後の展望は

A1 住みたいまち、住み続けたいまちへと取り組んでいきます

藤原・市長

今年度で合併特例債などの財政優遇措置も終了することもあり、この合併20周年を契機にこれまででの取り組みを総点検し、事業を見直し、より効率の良い行財政運営を実現します。

Q 冠山トンネル開通について

徳山と福井をつなぐ冠山トンネルが開通しました。本市でも福井からの観光客を見込めるように、県道藤橋根尾線を国道に昇格させ、馬坂峠をトンネル化し、国道418号を徳山まで伸ばして、福井と徳山ダムと根尾淡墨桜への観光ルートを整備してはどうか。

Q1 根尾までの国道418号を417号へ伸ばす計画はあるか

A1 県に確認したところ、延伸及び昇格の計画はありません

高木・産業建設部長

一般県道藤橋根尾線の整備を着実に進めていただけるよう、県道藤橋根尾線改良促進期成同盟会及び本市からも事業推進を要望していきます。



鏑本規之

Q 高速道路開通に伴う市独自の式典・イベントについて

開通までの道のりは平坦ではありませんでした。反対運動が激しく、10年近く着工が遅れましたが、藤原市長はじめ議員の

努力もあり整備が進んできました。また、藤原市長におかれては、北方自動車学校の上に高速道路が通ること移転・廃業の危機に際し、国土交通省の

先機関で高速道路工事の責任者である岐阜国道事務所の所長と、

自動車学校が今の場所で休むことなく継続できるように何度もお願いに行き、了承していただきました。また、東京をはじめ

出先機関等に陳情にも行かれ、結果として、多くの要望を聞き入れてもらい今があります。聞き入れてくださった担当官僚の方や、工事等で迷惑・我慢して

いる市民の方々に感謝の意味を含めた開通イベントを計画しては。

Q1 今までの経緯及び(仮称)糸買

インターチェンジの開通予定は

A1 開通時期は令和6年度の開通予定と示されています

高木・産業建設部長

平成8年度に関市から養老町の都市計画が決定。本市では平成25年度から用地買収、平成26年度に工事が着手されました。

Q2 開通に合わせて本巣市独自でイベントを開催しては

A2 市民参加型開通記念プレイベントを開催したいと考えます

藤原・市長

Q 合併20周年を迎え本巣市に残された課題について

建て替え等により新しい施設の運用ができる反面、20年以上経過した古い施設をどうするか考えていく必要があります。

Q1 使っていない施設と今後使われなくなる予定の施設は

A1 将来的に移転、統合を予定している施設が14施設あります

村澤・総務部長

現在は、旧幼稚園、旧根尾小学校、旧もとす合同庁舎、旧真正民俗資料館が残っています。

Q2 建て替えや統合により使われなくなる施設の今後の方針は

A2 本巣市公共施設個別施設計画に基づいて処理していく計画

藤原・市長

一般質問



吉村知浩

Q 今後予想される少子化に伴う教育対策について

Q1 今後の児童・生徒の人口減少の想定、見込みは

A1 減少することが予想されます

瀬川・教育委員会事務局長

令和10年までの6年間で児童生徒数は約420人減少する見込みです。

Q2 見込みを踏まえ、小中学校はどのような状況になるか

A2 児童生徒数減少に伴い学級数の減少が見込まれます

令和15年度には、本巢・土貴野・一色小学校では1学年1学級となり外山小学校・根尾学園ではすべての学年で複式学級となり、11校のうち5校が「小規模校」になると想定しています。学級数が減らない学校でも児童生徒数は減少していくと想定します。

Q3 将来、生徒数減少により維持が困難になったときの考えは

A3 過去の事例や慣例にとらわれず「本巢市型」の学校を模索

川治・教育長

「学校の在り方検討会」を立ち上げ、統合や義務教育学校の設立などの方向性を検討します。

Q 広域連携行政について

Q1 広域連携の存在意義は

A1 複数の市町村が連携し管理や手続きを集約する

林・企画部長

組織や地域の枠を超え連携するネットワーク型社会の構築が重要と考えます。

Q2 広域で運営するメリットの高い事業は

A2 消防・廃棄物処理・介護保険・

し尿処理・児童発達支援等

広域連携の仕組みを活用し、圏域の活性化に取り組んでいます。

Q3 運動施設を広域で建設、運営してはどうか

A3 メリット・デメリットを整理し検討します

課題も多いですが、連携都市圏の分野連携会議において今後も協議・検討をする考えです。

*その他にサッカー場の整備について

2点質問しました。

①人工芝等のグラウンド整備について

本市の見解は

②今後の計画は



高橋知子

Q こどもまんなかのまちづくりについて

Q1 新庁舎での市役所組織はどのようになるのか

A1 市民に分かりやすく機動性の高い組織づくりを進めます

藤原・市長

関連性の高い業務や窓口機能を集約。各保健センターの健康増進課も新庁舎に集約し横の連携を密に図り、子どもに関わる支援体制のさらなる充実・強化に向けて取り組むが、今後現在の体制で補完できなくなるようなら見直しを検討します。

Q2 樽見鉄道の駅やバス停にパークアンドライドが作れないか

A2 多額の費用のため費用対効果の高い手法を検討します

村澤・総務部長

新庁舎移転の機会にこども家庭庁にあたる新しい部を作り、こどもまんなか社会の実現に向けて具体的に動くことが必要と考えます。

Q1 新庁舎での市役所組織はどのようになるのか

A1 市民に分かりやすく機動性の高い組織づくりを進めます

藤原・市長

関連性の高い業務や窓口機能を集約。各保健センターの健康増進課も新庁舎に集約し横の連携を密に図り、子どもに関わる支援体制のさらなる充実・強化に向けて取り組むが、今後現在の体制で補完できなくなるようなら見直しを検討します。

Q1 市が主催の企業フェアを再開しては

A1 企業側のニーズを踏まえ検討

高木・産業建設部長

「本巢市事業者サポート補助金制度」で参加費用を支援。

Q 水の有効活用について

本巢市の水道水は豊富な地下水から作られています。

Q1 水道水で防災備蓄用の水を作ってはどうか

A1 製造費用と購入費用を比較し関係機関と協議し検討します

村澤・総務部長

Q2 水道水でふるさと納税のオリジナルの水を作ってはどうか

A2 防災備蓄用の水が作られた際には、前向きに検討します

林・企画部長

Q JR駅のアクセスについて

Q1 もとバスが通勤や通学にも利用できるダイヤにできないか

A1 無償運行の市営バスが他の交通事業者と重複運行は難しい

村澤・総務部長

Q2 樽見鉄道の駅やバス停にパークアンドライドが作れないか

A2 多額の費用のため費用対効果の高い手法を検討します

現在利用可能な場所は、樽見

鉄道では樽見・水鳥・高尾・日当・鍋原・織部駅、バス停では

市役所・みどり公園等公共駐車場とイオンタウン・モレラ岐阜

の民間駐車場。新庁舎、東海環状自動車道による新たな交通拠点の再編は重要と考えてます。

● 一般質問 ●



飯尾龍也

Q 農業に関する振興計画について

Q1 現状の農業情勢はどのようなものか

A1 自然、経済、社会的、地理的条件に恵まれ、比較的順調

高木・産業建設部長

概ね10年後の農業経営の発展の目標を明らかにし、効率的かつ、安定的な農業経営を育成することを目的に「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」により取り組んでいます。

Q2 本市北部・南部の農業施策の課題は何か

A2 生産者の確保や、担い手の育成や確保が喫緊の課題です

北部地域は、獣害による農作物被害、営農環境不良による担い手不足、遊休農地の増加です。南部地域は、燃料や資材の高騰による農業所得の減少や、樹園地の受け皿となる果樹の生産者の減少により優良農地の遊休化が懸念されます。

Q3 みどりの食料システム戦略に沿った計画はあるか

A3 県市町村共同で岐阜県みどりの食料システム基本計画策定

本市においては、化学肥料削減を希望する生産者を対象に、県やJAと連携し、施肥体系の見直しに係る指導をしています。

Q ビジネスケアラーについて

Q1 ビジネスケアラー数を把握しているか

A1 北部59・4%、南部46・1%が仕事をしつつ家族等を介護

小椋・健康福祉部長

超高齢社会を迎えた日本では、主に企業などで仕事をしながら、家族等の介護に従事する「ビジネスケアラー」と言われる人が増加しています。

Q2 自営業・中小事業者への介護休業制度の周知啓発は

A2 現在行ってませんが、必要に応じて周知啓発を行います

Q3 本市はケアラー条例等を施行する計画はあるか

A3 現在、条例制定する計画はありません

国・県・近隣自治体の動向を注視しながら、必要に応じて、健康で文化的な生活を営むことができるよう社会全体で支えることを目的とした「ケアラー条例」などの制定を検討します。



片岡孝一

Q 住民主体の地域活性化への市の取り組みについて

Q1 本巢市合併20周年を来年迎える中で記念事業の進行状況は

A1 新たな未来への一歩につながる事ができる記念事業を準備

林・企画部長

市制施行20周年記念魅力発信カレンダーの作成や、樽見鉄道の記念ラッピング車両の運行の準備を進めています。

Q2 来年本巢市で行われる第39回国民文化祭等の進行状況は

A2 園や学校、障がい者施設等と連携し、伝統文化を広めます

川治・教育長

国指定重要無形民俗文化財「真桑人形浄瑠璃」「能郷の能・狂言」の上演、日本の古典音楽として受け継がれている「雅楽」の伝承公演、「美濃もとす太鼓」と世界で活躍するドラムパフォーマンス集団「鼓和」とのコラボによる共演を計画しています。

Q 子どもたちの学校の居場所について

本市の子どもの幸せのために。

Q1 幼稚園から小学校へ進学する時のギャップの対応は

A1 幼小架け橋プログラムとして3つの実践を行っています

川治・教育長

① 幼小の教員の交流・連携 ② 子ども同士による幼小の交流・連携 ③ 幼小の育ちや学びの接続に向けたそれぞれの取り組みです。

Q2 小学校一年生だけでも、少人数学級や教員を増やせないか

A2 国・県で定められているため市町村では増やせません

市費の教職員を採用しています。

また、全ての教職員が「愛情と情熱」をもって教育にあたり、「確かな力」を付けられる学校をつくらせていきます。

Q 史跡船来山古墳群整備基本計画について

市民の憩いの場にするために。

Q1 船来山古墳散歩ロードをだれもが利用する場にできないか

A1 安全に登りやすい傾斜で、歴史や自然を体験できる場に

瀬川・教育委員会事務局長

濃尾平野の一望も含め、遊歩道途中に四阿などを設置し、散歩中に休憩が取れ、景色を味わえるようにする計画です。

● 一般質問 ●



高橋時男
(自民結いの風)

◎ 新年度の予算編成の方針について

◎ Q1 新年度の予算編成の方針の概要は

A1 施策の選択と集中に加え、経費削減や財源確保に努めます

藤原・市長

主な事業としては、引き続き、東海環状自動車道へのアクセス道路や企業誘致のための道路整備、もとまるパークの整備事業、企業用地造成事業、新庁舎開庁に伴う関連事業を行うとともに、新たに市政20周年記念事業や奨学金返済支援など子育て支援事業、防災対策としての消防署整備事業などを進めます。

◎ 人事評価制度について

◎ Q1 人事評価の流れ、評価基準はA1 期首に業務目標設定し、期末に5段階で評価を実施します

林・企画部長

期首に職員が業務目標を設定し、所属長と面談し目標を明確化し、認識の共有を図ります。期末には、まず自己評価し、1次・2次評価者による評

価を実施後、面談により評価結果を開示します。評価の基準は能力評価、業績評価それぞれの全体を評価する全体評価として、5段階の評価で実施します。

◎ Q2 人事評価の結果の活用とその効果は

A2 3つのことに活用し、自発的な能力開発に役立てます

1つ目は人事管理、2つ目は給与・勤勉手当、3つ目は研修・人材育成です。活用を通して職員の業務遂行に対するモチベーションを高めると共に、評価を契機として、職員が自分の弱みや強みを把握し自発的な能力開発に役立てることができま

す。また、人材育成・業務管理面でも人事評価は重要な意義を有するものです。

◎ Q3 人事評価制度の課題は

A3 いかにして人材育成へ反映させていくのが課題です
職員の職務遂行能力と専門性をそれぞれ高めつつ、市民の皆様



寺町 茂

◎ ツキノワグマ被害防止対策について

◎ Q1 ツキノワグマの生息数把握と市民への啓発は

A1 地域個体群中の頭数は概ね横ばい、広報無線にて注意喚起

高井・林政部長

最近クマによる被害の報道が後を断たず、本市においても被害事例、罾にかかった事例がありました。本市の対策は、

◎ Q2 ツキノワグマが里山近くで暮らしにくくするための対応は

A2 バツファゾーンの森林整備を行っています
野生動物対策として、バツファゾーンと呼ばれる民家や田畑から30m程度の範囲の森林整備が行われています。ツキノワグマに關しましては、県や市の関係部局と情報共有を行い、連携した対応を検討していきます。

◎ 学校等防災対策について

◎ Q1 地域特性に合わせた防災マニュアルになっているか

A1 地域の特性に合わせて避難経路など避難確保計画を作成

川治・教育長

市内全ての学校において、教育委員会の作成した「学校等防災基本計画」に基づき「学校防災マニュアル」を整備してま

◎ Q2 災害発生時に応じた対処法の記載は

A2 発生時の状況に分けて対応マニュアルを作成しています

マニユアルに基づき、年間5〜6回の「命を守る訓練」を行っています。各学校の創意工夫により実施時間や活動場所など様々な状況を設定し、休み時間など子どもたちだけで活動している時に、どのように身を守りどこに避難するかなどの訓練も実施してま

● 一般質問 ●



澤村 均
(日本共産党)

安全対策としてクマよけ鈴の他対策商品を試しています。

Q 中学生の平和研修について

Q1 沖縄研修と本巢の未来を語る会に継続した場を作れないか
A1 派遣団の検討会を実施し最終提案を市にプレゼンする予定

川治・教育長

提案のみならず、沖縄派遣の最も重要な事は人づくりです。

Q 中学生の海外派遣について

Q1 本市の若者たちに海外での学びを広げては
A1 世界とオンラインでつながる学びを充実・発展させます

川治・教育長

地球のステージは、平成30年度から市内全ての中学生を対象に実施し、6年目となります。

Q 森林整備の拡充と森林従事者の安全対策について

Q1 中津川市等で本年度3月GXレジットを発行予定。本市はA1 勉強会を開催し県から支援を受け制度の推進を図ります

高井・林政部長

Q2 作業中の安全対策と害獣の生態数や生息地の調査は

A2 根尾地域のツキノワグマの推定生息数は41頭から86頭

Q 生活用水の安全性について

Q1 本巢市で生活用水を井戸水としている使用者数は
A1 推定値で2552人です

谷口・上下水道部長

Q2 本巢市の水源の検査頻度は

A2 全17か所を検査項目ごとに月1・3か月に1・年1回実施

Q3 安全性をアピールし普及率の向上に繋げては

A3 ホームページやSNS等でアピールし加入促進に繋がります
令和4年度決算で上水道の普及率は93・1%です。

Q 給食費の無償化について

本市の給食費の無償化の取り組みは高く評価されています。

Q1 恒久的な無償化に向けた考えは

A1 国の動向を注視し、その結果を踏まえて判断したい

藤原・市長

学校給食法における「学校給食費の額の標準額」を定め、その相当額を国が負担するといった内容の学校給食法の一部改正が検討されています。



高橋 勇樹

Q ふるさと納税制度改正による影響について

令和5年10月からふるさと納税制度が大きく2点改正されました。経費5割基準の厳格化により、返礼品調達費の圧迫につながる恐れや返礼品の量や質が下がるのではないかと不安の声があります。更に、地場産品の規定も厳格化され、返礼品の減少や質の低下を起こすことも不安視されます。結果これらにより本市のふるさと納税額が減少すると懸念します。

Q1 経費総額5割の厳格化の影響とその対策は

A1 一部の返礼品の寄附額を増額する対策をとりました

林・企画部長

*その他に、

① 地場産品基準の厳格化の影響とその対策は

② ふるさと納税制度改正による本市のふるさと納税額の変動予測は

を質問しました。

*その他に、

① 待機児童・保育児童についての3点質問しました。

② 保育士不足の対策は

③ 保育業務のDXの取り組みは

Q GX推進法成立に伴う本市の動向について

GX推進法が令和5年5月に

成立したことをきっかけに脱炭素社会の形成が急加速されています。大企業が主に進められていたGXですが、次は地方自治体を支える中小企業にも求められてきたことから、中小企業をサポートすることが必要と考えます。

Q1 GX推進法成立を受け、本市の取り組みは

A1 本巢市事業者サポート補助金の補助区分の拡充を検討

高木・産業建設部長

*その他に、

① GX推進計画策定の考えはを質問しました。

*その他、待機児童・保育児童について3点質問しました。

① 待機児童0の取り組みは

② 保育士不足の対策は

③ 保育業務のDXの取り組みは



一般質問



高田浩視 (自民結いの風)

Q SOSの出し方教育の実施について

子どもの権利を守る法律が施行されました。基礎自治体の責務として効果的な予防教育が求められています。

Q1 虐待やいじめはどのように把握しているか

A1 定期的なアンケートに加えQU調査などを実施しています

川治・教育長
QU調査：児童生徒のタブレットで行うアンケート調査ツール

Q2 子どものSOSの出し方教育は

A2 具体的かつ実践的な方法が学べるようになってます

他に先駆け実践しており県内各市町村に好事例として紹介されています。「悩みがあったときに誰に相談するか」「相談する時はどう切り出せばいいのか」「仲間から悩みを打ち明けられたらどう対応するか」といった具体的な行動の仕方を身に付けられるようにしています。

Q 来年度以降の財政経営は

今年度で合併特例債の起債が

完了します。起債に頼らない財政経営の方針、公債費への影響も考えられます。

Q1 合併特例債の起債により行われた事業は

A1 最大の活用事業は新庁舎整備事業です

林・企画部長
Q2 合併特例債に係る公債費の計画は

A2 令和4・5年度起債分が11年度に償還が開始されます

6年度の約6億5千万円をピークに10年度には約5億3千万円まで減少する見込みですが11年度は、約6億円に増加し以降減少していく見込みです。

Q DDX推進計画の実行について

DX推進計画を策定し、具体的内容は実施計画を策定しながら進めますとあります。

Q1 推進計画にある本巣市が取り組む業務の効率化とは

A1 業務の正確性も向上するなど、業務の改善が図られます

林・企画部長
Q2 具体的内容の検討状況は

A2 デジタル人材育成支援研修を11月から実施しています

RPA等ツールを使用した操作研修などを盛り込んでます。

議員活動日誌

Table with columns: 日 (Date), 場所 (Location), 会議名等 (Meeting Name). Rows include dates from 1/29 to 12/20 and various council activities.

議会開会のお知らせ

令和6年3月7日(木) (予定)

定例会の詳細確定後ホームページに掲載します。議会のホームページは右からアクセスできます。



本巣市公式 マスコットキャラクター もとまる

● 委員会活動 ●

総務企画委員会

主な質疑の内容

○令和5年度本巢市一般会計補正予算(第5号)について

Q: ふるさと納税のルール改正により、今後の見通しはどのようになっているのか

A: 9月末の制度改正により9月は、昨年同月に対して約3.4倍の寄附額がありました。11月末で合計約5億5,500万円の寄附をいただいています。全国的な傾向として、9月の駆け込み需要の影響で見通しがたちづらい状況ですが、これから年末に向けて寄附額を増やせるように取り組んでいます。

Q: 今後、当市のふるさと納税返礼品の中で上位となる品目の見通しは

A: 本巢市のブランド柿である富有柿は今後も増えていくと考えており、それ以外にも家具への寄附として納税額の多い方からの寄附をいただいております。また、本年度重点的に企業等を訪問し、米生産者の方のご協力をいただき、多くのお米を返礼品として登録させていただいています。

文教福祉委員会

主な質疑の内容

○本巢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

Q: 妊娠による国民健康保険税の免除期間の負担はどこの負担なのか

A: 国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1の負担となっております。

Q: 国民健康保険税の免除により所得金額が上がると思うが、所得税が上がることで免除されても意味がなくなるのでは

A: 所得税に関しては、国民健康保険税が免除されると、その分社会保険料控除が減ることになり所得税が上がる可能性があります。

Q: 所得税が増える方にとって、この制度にメリットはあるのか

A: 所得税の増加分が国民健康保険税の免除分を超えることはないため、制度のメリットがあると言えます。

Q: 死産、早産、人工中絶の場合でも、この制度の適用はあるのか。またその手続きはどのようにするのか

A: 免除の対象になります。申請については、その内容を証明できるものを持ってきていただき届け出ていただきます。

Q: 出産予定日を起算して申請するようになっているが、流産の場合の期間等はどうなるのか

A: 死産や流産といった場合は、妊娠85日以上の場合が対象となります。

Q: 施行予定日が令和6年1月1日となっているが、免除は前1ヶ月、後3ヶ月であるため、令和5年11月出産予定日以降の方が対象となるのか

A: 令和5年11月以降の出産予定日または出産日の方が対象となります。令和5年11月出産の場合は、令和6年1月分の相当額が免除対象となります。

Q: 出産前に届け出をされた方で、出産予定日と出産日が異なった場合には新たな届け出が必要なのか

A: 基本的には免除期間に変更がないため必要はありません。

○本巢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

Q: 運営に関することについて、保育に関する料金に変更はないのか

A: 料金に変更はありません。



●委員会活動●

産業建設委員会

現地視察

○指定管理者の指定について・道路認定の認定について



▲指定管理者の指定について現地を視察する委員



▲市道認定箇所を視察する委員

※Park-PFI…都市公園において飲食店、売店等の公園施設(公募対象公園施設)の設置または管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き。

主な質疑の内容

○指定管理者の指定について

Q: もとまるパークとPark-PFI施設それぞれの管理料はどれぐらいなのか

A: Park-PFIは市からの指定管理料はありませんが、公募対象公園施設の運営費用として年間7千万円ほどを計画しています。また、もとまるパークの指定管理料は3,600万円です。

Q: イベントはどのぐらいの頻度・規模で行う予定か。また出店料等はいくらで設定するのか

A: 今のところ春夏秋冬という分け方で考えており、年間で40件から50件程度計画しています。本巢市文化協会や本巢市スポーツ協会と連携するものや、木育の教室、防災関連や健康増進のイベント、イルミネーション、花と緑というテーマのイベントを計画していきます。その費用については、公園条例で制限が定められているため、市と指定管理者が協議しながら進めていきたいと考えてます。

Q: 人員配置及び人件費の予定は

A: 常駐4人の内社員2人、パート2人を考えており、金額としては約1,400万円見込んでます。

Q: 常駐するのは24時間誰か1人は必ずいる状態なのか

A: 常駐は開園時間中です。夜間は警備会社に委託して定期的に巡回を行ってまいります。

Q: 今の公園条例は大きなイベント等を想定しておらず、もとまるパーク使用料は公園条例と分けて考えては

A: 条例の定めはありますが、他市町村ではイベント開催時の使用料を別で定めている事例もあります。今後指定管理者との協議にはなりますが、検討していきたいと考えてます。

本巢市立弾正幼稚園園舎竣工式が行われました

令和5年11月20日(月)、弾正幼稚園の新園舎の竣工式が行われました。当日は、正副議長はじめ本巢市議会議員、市長、設計者、工事関係者等が出席し、園舎の竣工をお祝いしました。

また、年長園児による「園歌」、「にじのむこうに」の歌やリズムダンスの披露がありました。



▲竣工式でのテープカットの様子



▲完成した弾正幼稚園の新園舎

岐阜県瑞穂市議会の視察を受け入れました

令和5年10月31日(火)、本巣市給食センターにおいて瑞穂市議会文教厚生委員会の行政視察を受け入れました。「学校給食について」をテーマに本巣市の取り組みを川治教育長が説明した後、意見交換・質疑応答を行い、きのこあんかけうどんやさつまいもの天ぷら等の給食メニューを試食しました。

事前にいただいた質問も含めて20問以上の質疑応答があり、食育、安全・安心、地産地消などについて議論が深まりました。



▲本巣市の給食について説明する
川治教育長



▲試食した給食メニュー



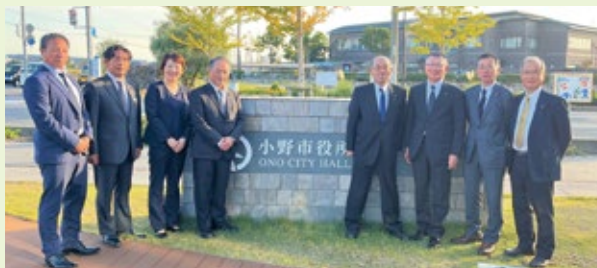
▲給食を試食する様子

議員研修

視察研修 大西議員、河村議員、高田議員、高橋時男議員、片岡議員、飯尾議員、高橋知子議員、吉村議員

令和5年10月23日・24日 場所:兵庫県養父市、小野市

- 国家戦略特区を活用した様々な取り組みについて(養父市)
 - ・新しい農地のあり方としての企業による農地取得の特例について
 - ・古民家(空き家)を旅館として再生した整備内容について
 - ・過疎地域での家用自動車の活用拡大(YABUKURU)について
- 行政経営について(小野市)
 - ・フレキシブルな業務管理制度について
 - ・報連相の仕組みについて
 - ・多様な広聴の仕組みと政策への展開について



議員研修 片岡議員

令和5年度第2回市町村議会議員特別セミナー

令和5年10月30日・31日 場所:全国市町村国際文化研修所

10月30日

- 常にさらなる進化を目指して～組織づくりとリーダーシップ～
- 今後の地方自治のあり方や議員に求められる役割

10月31日

- 地方行政の課題
- 食ベチョクが考える持続化可能な一次産業に向けて



議員研修 白井議員、今枝議員

令和5年度市町村議会議員特別セミナー②

令和5年11月1日・2日 場所:市町村職員中央研修所

11月1日

- 地方議会におけるハラスメント対策をどう進めるか
- 超高齢・人口減少社会における自治経営

11月2日

- ローカル鉄道を上手に使うって地域活性化
- 歴史から学ぶリーダーシップ



議員研修 高橋勇樹議員

令和5年度市町村議会議員研修「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

令和6年1月10日・11日 場所:全国市町村国際文化研修所

1月10日

- 地方自治体の財政運営と議員の役割
- 自治体財政指標の見方

1月11日

- 財政指標分析に関するグループ演習
- 今後の健全な行財政運営に向けて



議会だより編集特別委員会

◎白井悦子 ○今枝和子 高橋時男 片岡孝一 高橋知子